

**担い手育成支援セミナー**  
**-地域農業動向予測システム(RAPs)の活用-**

**開催要領**

**1. 趣 旨**

農業経営体の減少が進む中で、地域農業を維持・発展させるには、離農によって生じる農地を担い手へ集約し、地域農業を担う効率的かつ安定的な経営体を育成することが重要です。こうした取り組みを進めるためにも、農業経営体数や離農に伴い供給される農地面積など、地域の将来動向を的確に把握することが求められます。

農研機構は、地域農業の動向について、過去の趨勢にもとづく予測値を高精度に算出できる「AI農業経営体数予測モデル」を開発するとともに、その予測値を搭載したWebアプリケーション「地域農業動向予測システム(RAPs)」を開発し、自治体の農政担当者向けにWAGRIで公開しています。

本セミナーでは、地域農業動向予測システムの予測値をもとに、将来の農地の需給分析を行うとともに、それらを今後の担い手や農地の動向についての定量的な情報として活用している岩手県紫波町の取組について、紫波町産業部農政課農村政策フェロー・小川勝弘氏よりご紹介いただきます。自治体の担い手育成担当者や農政担当者等のご参加をぜひお待ちしています。

**2. 開催日時** 2026年2月26日(木) 13:30～15:30

**3. 開催方法** オンライン(Microsoft社のTeamsを利用)

**4. 主 催** 農研機構

**5. 内 容** 13:30～14:10 「地域農業動向予測システム(RAPs)の紹介」

寺谷 諒（農研機構 農業経営戦略部）

14:10～15:10 「岩手県紫波町における「地域計画」での活用事例」

小川 勝弘（紫波町産業部農政課 農村政策フェロー）

15:10～15:30 質疑応答

※最後にセミナーに関するアンケートへの回答をお願いする可能性があります。

**6. 対 象** 自治体（都道府県や市町村）の担い手育成担当者や農政担当者

**7. 定 員** 200名

**8. 参 加 費** 無料

**9. 申込方法** 以下のウェブサイトよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/22CixD1kiZ>



**10. 連絡先** 農研機構 本部 企画戦略本部 農業経営戦略部 営農支援ユニット 担当:寺谷 諒

E-mail: teratani.ryo514@naro.go.jp TEL: 029-838-8417